

「<資産運用コンサルティングのポイント Vol.21 ～トヨタで注目された「種類株」とはどういう株 なのか?」～前篇～>」



株式会社 ZUU の富田和成です。これまで 2 回にわたりトヨタの種類株がなぜ注目されているのかを解説してきました。さて、一般的に「種類株」という言葉はあまり聞きなれない言葉ではないでしょうか。2 回にわたって、種類株とはどういうものを解説してきたいと思います。

■種類株とはどういうものか？

そもそもこうした種類株が発行可能になったのは商法改正で新たな会社法が登場してからとなります。長く株取引をしていた個人投資家が聞きなれないのは当然のことといえます。会社法では実に様々な種類株の規定がありますが、実務上登場しているのは次のような種類株となります。

・優先株式

余剰金や残余財産の配当がほかの株式よりも優越する株式。いわゆる優先株式と呼ばれるものも、実は種類株のひとつです。

・多数議決権株式

議決権について優先的地位を認められているのがこの株式です。一般的に、常時もしくは一定時期についてはほかの株式よりも多数の議決権が与えられるものがこの多数議決権株式です。国内では公開会社には認められない議決権株となっています。

・劣後株式

俗に言う後配株式とも呼ばれるもので剰余金や剰余財産の配当に関してほかの株式よりも劣る株式のことをいいます。

・譲渡制限株式

いったん取得すると、あらかじめ規定された一定期間に譲渡を制限される株式のことをいいます。

・黄金株

買収関連の株主総会議決事項について拒否権を行使できる株式をいいます。一般には譲渡制限がつけられることが多くなります。

・新株予約件付株式

新株予約件とは株式会社に対して行使することにより株式の行使を受けることができる権利で、その権利ついた株式を新株予約件付株式と呼んでいます。

会社法の改定でそれまであった種類株でもその名称が消滅しているものもあり、全体を掌握するのはなかなか難しいものがあります。しかしこのように主な種類株を見ますと、株式利益に関するインセンティブ、もしくは

は普通株式への転換などといった実利部分に特徴をもったものと、議決権関連に特徴をもったものに分けられることがわかります。

>>更に資産運用に関する情報を見られたい方はこちら。

<http://www.nichizei.com/fpforum.html>

<著者プロフィール>

富田和成 株式会社ZUU 代表取締役社長兼CEO

http://zuu.co.jp/company/ceo_message

大学在学中にソーシャルマーケティングにて起業。2006年に一橋大学を卒業後、野村証券株式会社に入社。支店営業にて同年代のトップセールスや会社史上最年少記録を樹立し、最年少で本社の超富裕層向けプライベートバンク部門に異動。その後シンガポールへの駐在、ビジネススクール（金融商品の組成、マーケット・企業分析、ポートフォリオ理論、オルタナティブ投資などを学ぶ）への留学やタイへの駐在などを経て、本店ウェルスマネジメント部で金融資産10億円以上の企業オーナー等への事業承継や資産運用・管理などのコンサルティングを担当。2013年3月に野村証券を退職し、「金融×IT」で時価総額100兆円を超える世界一の企業を創るべく、株式会社ZUUを設立。設立から約1年半で10種類の金融・経済関連メディアを立ち上げ、配信先含めて月間1,000万アクセスを超える日本最大級の金融・経済サイトへと成長させる。月間2万人を超える資産アドバイザーが訪問する専門サイトZUU Advisors Supportを運営するなど専門家向けのサービスも行っている。

参考：ZUU Advisors-Support： <http://support.zuoadvisors.com/>

：ZUU online： <http://zuoonline.com/>

◇今後のメルマガをより良い物とするために下記のページより皆様のお声をお聞かせ下さい。

<http://www.nichizei.com/fp-enquete.html>

メルマガ執筆者募集のお知らせ

税理士FP実務研究会事務局では、FP実務に関する様々なテーマでメルマガの執筆をしていただける方を募集中です。分野・テーマ等は自由です。最近の相談事例や得意分野など、ぜひ寄稿ください。執筆を希望される方は、税理士FP実務研究会事務局【(株)日税ビジネスサービス 総合企画部】までご連絡ください。TEL 03-3340-4488